

**降誕節第5週 歓迎礼拝**

2018年1月28日

第一礼拝(午前8:00~) 歓迎礼拝(午前10:30~) 夕拝(事情により休会)

第1部 **プレイズ アワー PRAISE HOUR (賛美の時)**

※歓迎の賛美 ー 同

第2部 **バイブル アワー BIBLE HOUR (みことばの時)**

聖書朗読 『ヨハネの福音書』1章43-51節(新約174頁).....司 会 者  
 黙 想 ..... ー 同  
 メッセージ 「大きないちじくの木の下で」.....近 伸之牧師  
 ※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」..... ー 同  
 感謝の献金 ..... ー 同  
 感謝の祈り ..... 山崎 敬典兄  
 諸 案 内 (来信および集会案内) ..... 司 会 者  
 諸 報 告 (来会者紹介、報告および暗唱聖句) ..... 近 伸之牧師  
 ※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(1節のみ)..... ー 同  
 ※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照)..... ー 同  
 ※祝福の祈り ..... 近 伸之牧師  
 ※後 奏 (新聖歌59-7)

第3部 **フェロウシップアワー FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)**

※印の所では、お身体の不自由な方以外はご起立をお願いします。

第一礼拝	司 会 : 近 伸之牧師 説 教 : 近 伸之牧師	音 響 : 片山 勝三兄 献 金 : 沼田佐代子姉	
司 集	会 : 片山 浩司兄 会 : 渡邊 智子姉 小山 千春姉	映像・賛美: 賛美チーム他 音響・録音: 片山 勝三兄 説教の録画: 近 伸之牧師	C S 担 当 : 近 伸之牧師 掃 除 : 横堀 信子姉

**説 教 ヶ モ**

1. 親友、子ども、外国人...紹介の名人ピリポは「土は己を知る者の為に死す」という欲求を知っていた。
2. 「いちじく」は「ぶどう」と共に、霊的に実を結ぶイスラエルの象徴。イエスはぶどうであり、いちじくでもある。
3. 「天のはしご」はヤコブの夢に出てくる幻。キリストの十字架は、信じる者にヤコブと同じ励ましを与える。

**先週の暗唱聖句**

「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる」  
 (『マタイの福音書』4章4節)

**今週の暗唱聖句**

「わたしに従って来なさい」  
 (『ヨハネの福音書』1章43節)

(牧師のサイン: )

**個人、団体からの来信**

2018年1月28日

教団より定期便/PBAよりDVD/新潟福音放送協力会より会計報告/  
 下越地区ラリー連絡会のお知らせ[2月19日(月)午後7時より亀田教会にて]/亀田教会より領収証/  
 【訃報】同盟教団引退教師の遠藤増雄先生は1月22日に召天されました。

**先週の集会出席者数**

1/21(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性2		
	第一礼拝	男2 女3	1/22(月)	実用書道教室 男2 女9(求2)
	第二礼拝	男9 女18 計27	1/22(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児2 女児4	1/24(水)	水曜祈禱会 (大雪のため休会)
	夕 拝	男1 女1	1/25(木)	しゃべり場夕ピタ (都合により休会)
			1/26(金)	金曜祈禱会 男1 女4

**諸集会のご案内**

1/29(月)	※月に一回実用書道教室を開催。		
1/29(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎岩雄兄宅	
1/31(水)午後7:30	バルナバ祈禱会	教会堂	司 会 : 横堀 信子姉
2/2(金)午後1:30	しゃべり場夕ピタ	渡邊智子姉宅	問合先 : 小山 千春姉
2/2(金)午後8:00	金曜祈禱会	教会堂	

2/4(日) 降誕節第6週

第一礼拝 午前8:00	司 会 : 近 伸之牧師 説 教 : 近 伸之牧師	音 響 : 片山 勝三兄 献 金 : 沼田佐代子姉	聖餐準備: 横堀 正美兄 配 餐 : 担当役員
教会学校 午前9:00	担 当 : 佐藤 繁実兄		
聖餐礼拝 午前10:30	司 会 : 近 伸之牧師 集 会 : 小林 洋子姉 笹川 清子姉	映像・音響: 片山 健司兄 配 餐 : 片山 勝三兄 説教の録画: 近 伸之牧師	感謝祈禱: 横堀 正美兄 掃 除 : 渡邊 智子姉
礼拝の予定	聖書: 『ヨハネの福音書』2章1-11節		
午後の予定	礼拝後は会堂のためのグループ祈禱。愛餐会の後にCS教師会。 会計の後に定例役員会		
夕 拝 午後7:30	司 会 : 近 伸之牧師 説 教 : 近 伸之牧師		

**報 告**

1. 礼拝の感謝  
 歓迎礼拝の恵みを感謝します。この後は第3部として愛餐会(昼食)の時を持ちます。
2. 寒波による影響からの守り  
 今月再び寒波が訪れ、教会の活動にも影響が出ています。ひとり一人の歩みや生活が守られ、必要な回復が与えられますように。
3. 先週の来会者  
 1月21日(日)第一礼拝に西野 勲兄が出席され、第二礼拝に鈴木 奎くん(敬和大1年)が出席されました。  
 1月22日(月)実用書道教室に山崎敦美さんが出席され、お母さまの美和子さんもお茶の交わりに加わっていただきました。

最近子どもへの虐待のニュースが多すぎます。本当にどうしたことなのでしょう。虐待とまではいなくても、近頃、子どもがうるさがられているような気がします。電車やバスでも乗客から嫌な顔をされる。学校から帰る途中、おしゃべりしながら住宅街を歩いていると、うるさいと学校に電話がいくという。子どもに静かな環境が奪われたというわけです。子育てをした人ならわかるでしょうが、子どもが静かなときは、病気のときで、元気な子どもなら騒がしくて当たり前なのではないでしょうか。

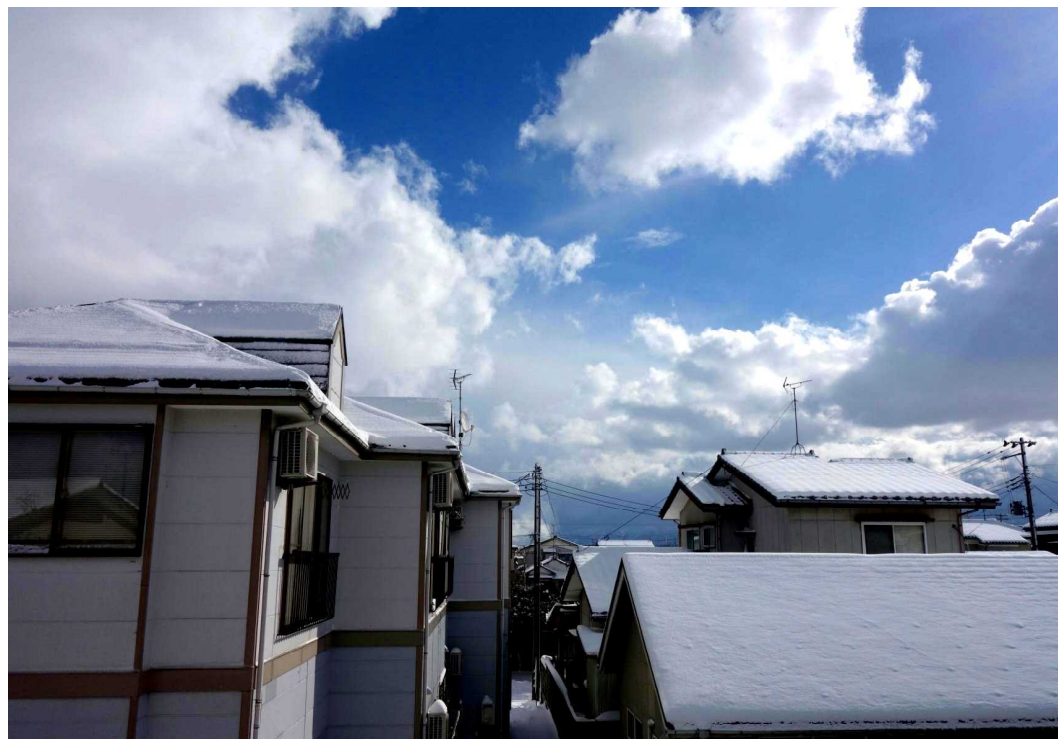
もっとも、こういうのは今に始まったことではないようで、聖書の中にこんな記事があります。あるとき、人々がイエス様に祝福してもらいたいと思って、子どもたちをイエス様のもとに連れて来ました。ちょうどそのときは、結婚や離婚などについて、人々がイエス様に質問をしていました。そんなところに、どやどやと子どもたちが来たので、「こんな大事な話をしているところに子どもなんか来て」と言わんばかりに弟子たちは、子どもたちを叱ったというのです。

それをご覧になったイエス様は、むしろ叱っている弟子たちに憤りを感じ、「子どもたちをわたしのところに来させなさい。止めてはいけません」と

おっしゃって、子どもたちを抱き上げ、子どもたちの頭に手を置いて祝福されたと記されています。

人々は子どもをかわいがりもしますが、自分の都合次第では、うるさがったり、じゃまにしたりもするわけです。しかしイエス様は、「子どもたちをわたしのところに来させなさい」とおっしゃり、祝福して下さる方なのです。イエス様は子どもたちを大事にされる方です。それは、子どもたちには無限の可能性が秘められているからということもあるでしょうが、それ以上に「子どものように神の国を受け入れる者でなければ、決してそこに、はい入ることはできません」(『マルコの福音書』10章15節)と言われたように、子どもたちの心にこそ、神の国があるとご覧になっておられたからであります。

吉川英治という作家は、「我以外はみな師だ」と言いましたが、子どもたちも私たちの学ぶべき立派な師、先生だと言えます。それはイエス様が、子どものようになることが神の国に入る条件だとおっしゃっておられるからです。イエス様の心で、今までと違った目で子どもたちを見ていきたいですね。



「過去最強の大寒波」に見舞われ、多大な被害も出た先週の日本列島。しかし、晴れた青空が広がることもあった。「あなたが受けようとしている苦しみを恐れてはいけません。・・・あなたがたは十日の間苦しみを受ける」(黙示録2:10)。だが神のカレンダーには「11日目」はない。必ず氷雪は溶け、酷冬は去る。人生の大寒波に際しても、イエス・キリストの内住をかみしめながら、天を見上げて歩いていこう。

(2018.1.25 午前 牧師書齋から撮影)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中  
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



2/3(土)ライフ・ラインのつどい in 大阪  
「あなたを捜し続け、あなたを待ち続けるキリスト」原田憲夫牧師

昨年10月に大阪府箕面市で行った「ライフ・ラインのつどい」では、バイブルコーナーでおなじみの原田憲夫牧師が「あなたを捜し続け、あなたを待ち続けるキリスト」というタイトルで聖書のメッセージを語りました。また、地元で活動するゴスペルシンガー・林田知子さんが賛美歌を歌いました。そんな「つどい」の様子を紹介します。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン  
の協力教会です。

2017年度教会目標 「受けるよりも与えることを」

「主イエスご自身が、『受けるよりも与えるほうが幸いである』と言われたみことばを思い出すべきことを、私は、万事につけ、あなたがたに示して来たのです」

(『使徒の働き』20章35節)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

